

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

誰のための政治なのか 責任世代の野党代表に投票を

同一労働、同一賃金の実現

- 保育、介護等の福祉分野の処遇改善交付金制度を設けます。
- 今や20代の就労者の47%が非正規(派遣とアルバイト)です。「同一労働同一賃金法」を制定します。

教育維新で学ぶ意欲のある誰もが、公平に教育を受けられる制度を

- 先進国で教育予算が最下位の日本を変える。次世代への投資無しで、経済成長はありません!高等教育を誰もが受けられる公平な教育機会を実現します。

誰もが結婚、そして出産、温かい家庭が出来る国へ

- 地域の権限で多様な子育て支援サービスが提供できるよう規制改革を進め、女性が職場で働き続けられる環境をつくれます。父母が子育てと仕事を両立できる在宅ワークを推進します。

原発フェードアウトと「自然エネルギー立国」

原発依存からの脱却!

- 原発廃炉と東京電力の破綻処理を進め、破綻の明らかな核燃料サイクルは即廃止に取り組みます。バイオマスエネルギーの活用など、日本の国土の特性を活かした「自然エネルギー立国」へ推進法を制定します。

女性の力(ウーマンクス)で経済成長!

- 女性においてはすでに正規・非正規雇用が逆転している現状の是正へ。
- 正規/非正規を問わない「同一労働同一賃金」の実現こそが働く女性に必要です。

震災復興は地元目線で

- 私は東日本大震災の被災地である宮城県仙台市の出身です。巨大なコンクリート防波堤に代表されるハード偏重から、ソフト重視の復興支援策へ転換します。「子ども被災者支援法」の基本理念に基づき、原発事故被害者の生活再建支援を最優先に実施します。

増税の前にやるべきことがあるだろう

- 国民との約束である「身を切る改革」(定数・歳費)を徹底します。
- 民間より高い水準となっている公務員給与を削減にメスを入れます。

解散の前にやるべきことがあるだろう

- 国会議員の文書通信交通滞在費(月100万円)の用途を明瞭に公開します。
- 世襲政治家の相続税対策となっている「政治団体の世襲」を制限します。

脱・公共事業 パラマキの経済対策

- どんなに景気が悪くても増税を約束する安倍政権にNO! 維新の党は景気案を残すことを主張します。
- 保育、介護等の福祉分野の処遇改善交付金制度を設けます。

期日前投票をご利用ください。

2枚目の比例は維新の党とお書きください。

選挙に行こう!

野党代表 伊藤ゆうたプロフィール

1985年4月生まれ29歳
国学院大学文学部卒業
趣味は空手

若者の声を政治に!の思いから「地盤・看板・カバン」なしで2011年統一地方選挙に挑戦するも落選。しかしあきらめずに再挑戦!27歳で座間市議会議員選挙に当選する。以来、議会ではタブーを恐れない、「身を切る改革」を議会で問題提起。公務員給与手当問題にメスを入れ注目を集める。結いの党 男女共働参画局 副局長。また、インターネットを使った「災害防災ネットワーク」の構築など、新しい発想で行政改革に取り組み。サラリーマン時代は芸能事務所「夢」に向って歩むタレントをマネージメントする。「誰もが夢を描き、希望を持って生きることが出来るニッポン」の実現へ向け奮闘中!

私たちが推薦します!

維新の党 共同代表 **江田憲司**
大阪市長 **橋下 徹**

私は夢をあきらめない!

私たちが、これからのニッポンを背負っていく責任世代。結婚して子どもをつくり、温かい家庭でだんらんを囲むこんなあたり前の、平凡な幸せを得るのも難しい今...私には改革をあきらめない。私は明日をあきらめない。

維新の党 伊藤ゆうた

アベノミクスの主な成果と新たな取組 主要例

この資料は、2014年11月末時点まで入手できたデータをもとに作成しています。

民間投資の活性化

- 1兆円規模の設備投資減税等を実施。設備投資水準の回復(2013年度:67兆円 ※2015年度目標:70兆円)。
- 企業収益は24%増。企業の利益率は過去60年間で最高。倒産件数は安倍政権で2割減少し、24年ぶりの低水準。
- 復興特別法人税の1年前倒廃止。法人実効税率の引き下げ(2.4%引き下げ)。

▶さらに、成長志向に重点を置いた法人税改革に着手。そのため、数年で法人実効税率を20パーセント台まで引き下げることを目指す。この引下げは、来年度から開始。

働き方の改革

- 民主党政権の3年間で1万人しか増加しなかった雇用者数は、安倍政権で100万人超増加。失業率は4.1%から3.5%に低下。
- 安倍政権の発足を境に、働き盛り(55歳未満)の非正規雇用の正規化が進展(正規雇用の非正規化数は7四半期連続で上回った)。
- 有効求人倍率(1.10 [2014年10月])は22年ぶりの高水準。大卒内定率は6年ぶりの高水準、高卒内定率は17年ぶりの高水準。
- 春闘の賃上げ率2.1%増は15年ぶりの高水準。夏季のボーナス3.1%増は、23年ぶりの高水準。

▶さらに、子育てや介護と両立しやすくするとともに、長時間労働を是正し、時間当たりの生産性を高めるため、フレックスタイム制の見直しなど、多様な働き方を選択可能に。

女性の活躍強化

- 政権交代後、保育の受け皿を20万人増加。育児休業給付を拡大(休業前賃金の1/2⇒2/3)。
- 政権発足後、女性の就業者数が80万人増加。

▶さらに、2017年度末までに更に20万人分の保育の受け皿を増加。また、「小1の壁」打破のため、2019年度末までに約30万人分の学童保育の受け皿を確保。

経済再生、この道しかない。

十五年以上苦しんで来たデフレを脱却し日本経済を成長軌道に乗せていく。チャレンジャーがスタートして一年十一月。企業業績は過去最高を記録し、雇用情勢も十数年ぶりの改善を示し、名目賃金も上昇に転じました。ここで止めてしまつては元も子もありません。

金融分野

- 政権交代後、株価は8千円台から1万7千円台に倍増。家計の金融資産は132兆円増加。公的年金基金の収益額は29兆円。
- 少額投資非課税制度(NISA)の開始(6月末までに730万口座(総額約1.6兆円)が開設)。

▶さらに、NISA種の更なる拡大を検討。

国際展開・観光分野

- 総理・閣僚のトップセールス(2013年:67件)の実施。インフラ受注額は3倍増。
- ASEAN諸国を中心に10ヶ国でビザ発給要件を緩和。初めて訪日外国人旅行者数が1,000万人突破(前年比24%増)。2014年はさらに1,300万人前後まで増加見込み。羽田空港の国際線3万回増枠(6万回から9万回)。
- 外国人旅行者向け消費税免税の対象品目を消費品へ拡大(2014年10月)。

▶さらに、ロングステイ(観光ビザ:約3か月⇒1年)の実現。全国の免税店を1万規模へ倍増。ASEAN国のビザ要件の更なる緩和(インドネシア免除、フィリピン・ベトナム緩和)。

医療・健康分野

- 医療分野の研究開発の司令塔機能(独立行政法人日本医療研究開発機構)を設置。
- 再生医療を実用化するための世界最先端とも言われている法制度を整備。

▶さらに、患者申出療養(仮称)(安全・有効性を確認しつつ、審査期間(現状:6ヶ月)を原則6週間へ抜本的に短縮)など新たな保険外併用療養制度を創設。

科学技術・イノベーション政策の司令塔機能

- 総合科学技術会議に府省横断政策推進機能(科技技術予算調整機能)を付与(SIP, ImPACT)。

▶さらに、橋渡し機能を抜本強化し、大学改革第2章を断行して、世界を変えるイノベーションが日本から次々に生まれるイノベーション・ナショナルシステムを確立。

甘利明 PROFILE

昭和24年8月27日生	ソニー株式会社 衆議院議員当選10回	労働大臣 自民党財務委員長	経済産業大臣(3期) 内閣府特命担当大臣
神奈川県立厚木高校卒	通商産業政務次官 自民党商工部会長	自民党筆頭副幹事長 自民党中小企業調査会長	自民党広報本部長 自民党政策調査会長
慶応義塾大学法学部卒	衆議院商工委員長	衆議院予算委員長	経済再生大臣(現在)

甘利明 自由民主党公認

経済再生大臣 自由民主党公認

あまり あきら

消費税10%先送りではなく、きっぱり中止を

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をやめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党が、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくれます。

暮らして 経済を立て直す 3つの提案

アベノミクスで格差拡大、景気悪化

消費増税8%増税、金融緩和による円安、物価高騰などで、15ヶ月連続で実質賃金が下がり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

頼らない 2つの改革

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。
- 2 この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。

富裕層や大企業への応分の負担を大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

日本共産党 たかく良美

高久よしみ

私は、厚木基地のある大和市で市議員をしていました。沖縄では新たな基地建設に県知事選挙でNOの意思を示しました。この神奈川県でも、日本共産党を伸ばし、沖縄について原子力空母NO、艦載機爆音NO、オスプレイNOの意思を、総選挙で示そうではありませんか。日本の安全は外交力と憲法9条でつくりましょう。アベノミクス、原発再稼働、TPP推進の経済財政政策担当大臣と対決し、国民の暮らし、平和を守る政治へ転換をはかります。

党13区 基地対策委員長

経 坂本良美生まれ、NTT勤務、大和民商事務局員、大和市議3期、南鶴岡自治会子ども会会長、西鶴岡コミセン役員、趣味:水泳、バレーボール、山歩き。

たかく良美 | 検索 | http://blog.goo.ne.jp/takakuyosimi

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を



日本共産党 中野渡 じゅん

なかのわたらい じゅん

私は青森県十和田市で育ち、宮城県で就職しました。自然に恵まれた土地で生活する中で、自民党の農業切り捨て政策のゆがみを間近に見てきました。東日本大震災の後、自然エネルギー導入の役に立ちたいとNPOで活動を始めました。国民の反対の声を聞かずに原発の再稼働をすすめ、リニア中央新幹線建設など環境破壊をおし進める自民党政治は、終わらせなければなりません。豊かな自然とくらしを再生するために全力ががんばります。

党 14 区 国政対策委員長
1948年青森県生まれ、66歳。金沢大卒、工学博士。アルプス電気㈱、製薬会社などに勤務。自然エネルギー導入やリニア建設を考える市民運動に参加。

中野渡じゅん 検索

消費税に頼らない 2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す2つの改革を提案しています。

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
- 2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この「2つの改革」をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らしで 経済を立て直す 3つの提案

アベノミクスで格差拡大、景気悪化
消費増税による円安、物価高騰などで、15ヵ月連続で実質賃金が下がり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

海外で戦争する国づくりをやめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ 原発ゼロの日本へ

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けていない企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

比例代表 選挙は 日本共産党 と お書き ください

自民党 Lib Dems

国と相模原との“太いパイプ役”として

JR 相模原駅に隣接する相模補給廠の一部返還(約15ha)を実現しました。

補給廠一部返還地のうち鉄道・道路用地(約2ha)について、先行して暫定利用が出来るよう防衛省・外務省に働きかけました。

小田急多摩線の「JR相模原線満駅」までさらには、上満駅から「愛川・厚木方面」への延伸を国土交通省へ強く要請しました。



あかま二郎 / プロフィール

- 相模原生まれ (S43.3.27)
- 横山小・清新中卒
- 県立相模原高卒 (20期生)
- 立教大学経済学部卒
- マンチェスター大学院Dip取得
- 神奈川県議会議員 (2期)
- 衆議院議員 (2期)
- 自民党副幹事長、予備委員
- 総務大臣政務官

- 【社会活動】
- 保護司
 - 横山地区まちづくり会議委員
 - 清新中学校同窓会会長
 - 県立相模原高校同窓会役員
 - 市ソフトボール協会会長
 - 相模原市民協会の顧問
 - 市ベトナム協会顧問
 - 市ソフトボール協会顧問
 - 市グエートボール協会顧問
- 【家族】妻・長男(小1)・長女(10ヵ月)
- 【趣味】メダカの飼育

実感を、その手に。

安倍首相は「消費税10%への引き上げを1年半延期する」という判断を致しました。野党各党からは「アベノミクスの失敗」と批判の声もあがっていますが、果して、その批判は正しいのでしょうか？アベノミクスの成果として、景気回復への“兆し”は確実に見え始めています。しかし、“実感”が皆さんのもとに届くまで決して手を緩める訳にはいきません。“対案なき野党の批判”などに隠せず、今必要なことはアベノミクスの継続であり、再加速です。それにより、「地方」にも「企業」にも「家計」にも、景気回復の効果を十分に波及させる事、それ以外に道はありません。

株価は政権交代によって倍増 8,661円(2012.11.13) → 17,344円(2014.11.18)	年金資産の運用益は、政権交代後 4.1兆円 → 25.2兆円	
実質成長率は 政権交代後に反転	雇用の増加は 100万人以上	有効求人倍率は 22年ぶりの高水準

「成長戦略」で経済の “好循環”実現へ！

- 法人実効税率の引き下げ (20%台) で企業活動を活性化
- 新ものづくり補助金・円安対策で中小企業を応援
- 被災地の復興なくして日本の成長なし

次世代へつなぐ 社会保障制度の確立！

- 無年金者・低年金者対策と低所得者の医療・介護保険料の軽減措置を拡充・強化
- 待機児童解消に向け更に20万人分の定員確保
- 小学校1・2年生の“35人学級”を堅持し、教育再生へ

将来への責任と “身を切る改革”で財政再建！

- 2020年度の財政健全化目標を堅持
- 再生可能エネルギー導入と省エネ促進により“脱原発依存”へ
- “行政の無駄”を排し、議員定数削減への道筋をつける

国益を守る 積極的な外交・防衛を！

- 日米同盟を基軸とした安全保障体制の強化
- 領土・領海を守り、日本の国益と主権をしっかりと堅持
- 対話と圧力を通じ、拉致被害者全員の早期帰国を実現



自民党公認 あかま 二郎

比例代表も 次世代の党へ THE PARTY FOR FUTURE GENERATIONS

中本たえい推薦者

松下政経塾の後輩
「中本たえい君」を
よろしくお願ひします

参議院議員
松沢しげふみ

【中本たえいプロフィール】

- 昭和40年7月26日生まれ
- 上智大学文学部哲学科卒
- 松下政経塾第10期塾生
- 元衆議院議員・党県連副会長

ガチンコ

「中本たえい」の挑戦です。

ぶれない 第三極！

暴走する自民党。何でも反対の民主党。一方、第三極に目を向ければ、政策よりも、政局や幹部どうしの好き嫌いで、離合集散を繰り返しています。このような党利党略だけの政治状況では、益々政治への信頼が失われてしまいます。私はぶれません。ぶれていったのは、周りの政治状況の方です。「すべては子供たちのために！」を目標に掲げ、「誇りの持てる日本国」を再構築していくため…。

- 1 『消費税改革へガチンコ』
現在の経済状況を踏まえて、短期的に消費税の増税はすべきではありません。さらに、増税する前に、より公平公正な消費税のシステムを構築します。
■ 税率を多段階にし、生活に圧迫感を与えない消費税へ
■ 外税から内税へ
■ インボイス方式を導入し、信頼される消費税へ
- 3 『子育て支援にガチンコ』
多様化する家族形態への対応や、少子化に歯止めをかけるために、全ての家庭で、子供を育てやすい環境づくりを推進します。
■ 駅前保育施設の拡充
■ 子育て利用券の促進
■ 三人目以降の出産に対し、徹底的な税金の控除
「子供が多くて大変ね」ではなく、「うらやましいわ」といわれる社会をめざします！

- 2 『災害対策へガチンコ』
都市部では新設事業よりも、公共施設の老朽化による維持管理が重要です。特に地震等による、大規模災害対策の早急性を認識しなければなりません。
■ 交通網の整備
■ 生活インフラの整備
■ 公共施設の活用
- 4 『相模原の発展にガチンコ』
地元、相模原の発展を、最も阻害しているのは、米軍の施設です。不必要な米軍の土地は、早急に返還してもらわなければ、問題は先延ばしです。
■ 速やかな軍用施設の返還を
■ 旧軍港市転換法の人口密集都市圏を



次世代の党 公認 中本たえい

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

もとむら けんたろう 賢太郎 つなごう 日本の未来。



民主党公認
もとむら けんたろう 賢太郎
44歳

もとむら賢太郎
重点項目

子や孫の世代が
誇れる日本を築く。

1 分厚い中間層の復活・地域経済の活性化

法人税減税や異次元の金融緩和により大企業や富裕層だけが潤うのではなく、消費活動を支える分厚い中間層(1億総中流)の給与などに影響する所得税減税などを行い、家計に直結する支援を行います。さらに、雇用を守るため、残業代ゼロや労働者派遣法改正をやめ、正規雇用を目指します。地域経済活性化の為に市内発注事業の市内業者受注を目指します。

2 脱原発を進め自然再生エネルギー社会へ

民主党政権では、自然再生可能エネルギー法を制定し、この2年間で原子力発電15基分の電気を作っている実績から、世界の流れのように、原発に代わる太陽光発電、水力発電、風力発電、地熱発電、バイオマス発電などの自然再生可能エネルギーの開発を進め、分散ネットワーク型のエネルギー転換を目指します。つまり、脱原発社会を目指します。

3 集団的自衛権の行使容認に反対

国民の生命財産、我が国の領土、領海、領空を守ります。集団的自衛権の行使を容認した閣議決定は立憲主義に反するため、撤回を求めます。

4 定数・歳費削減、まず議員自身身を削る

国会議員自身が「議員定数削減」「議員歳費削減」「文書通信交通滞在費の使途の透明化」などの、身を切る改革を実現します。

5 安心な年金・医療・介護制度の実現を

公的年金制度の一元化、最低保障年金の創設に向け年金制度改革の実現を目指します。必要な医療費を確保し、地域の医療提供体制を立て直し、医療と介護の連携を強めます。

地元 相模原の力になる

- 地域経済発展に力
- 小田急多摩線延伸実現に力
- 補給廠返還で「さがみはら新都心」に力
- 圏央道通行料金の値下げに力
- 相模線複線化と終電繰り下げに力
- 米軍機の騒音問題解決に力

地元を底上げるチカラに

もとむら賢太郎の詳細な政策はホームページで、

WEB [もとむら賢太郎](#) 検索

私も応援しています。相模原市長 加山 俊夫

もとむら賢太郎プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。
相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。
本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業株式会社を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。平成21年衆議院議員当選。衆議院文部科学委員会理事。平成24年総選挙で落選。

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自民党公認 河野太郎

貫くべき信念があります。

小泉純一郎元総理が党内の反対を乗り越えて郵政改革を成し遂げたのは初当選から32年後でした。国民のために必要なことは、私もしっかりと信念を貫きます。

年金制度の抜本改革を。

国民年金の保険料納付率は4割以下。このままでは将来の年金が減額される人が続出します。国民年金の納付率が下がると厚生年金から国民年金への拠出金が増え、厚生年金の減額にもつながります。国民年金はすべての国民が満額の基礎年金を受け取れる税方式に改めるべきです。

厚生年金も少子化の影響を受けにくい積立方式に移行するべきです。信頼される年金制度が、日本経済の柱である個人消費の拡大につながります。

エネルギー政策の転換を。

原発の再稼働の前には安全性を厳密に判断するのはもちろん、原発から出る使用済み核燃料の処理について、国民的な合意形成が必要です。

再稼働された原発も建設後40年で廃炉にしていくと2050年に日本も脱原発を実現します。その間は、化石燃料の中で最もクリーンな天然ガスで代替し、時間をかけて再生可能エネルギーを拡大していくべきです。温暖化対策として、中国やインドの旧式の石炭火力発電所を日本の最新の石炭火力発電で置き換えるべきです。

中長期的には燃料費がかからない再生可能エネルギーが主流になっていきます。再生可能エネルギーは地域分散型エネルギーですから、地域でお金が回るようになります。

アベノミクスを考える。

民主党政権末期と今を比較すると、GDPは51.2兆円から52.3兆円に拡大し、物価はマイナス0.2%から1.0%に転じ、日本経済を蝕んでいたデフレから抜け出しました。失業率は4.3%から3.6%へ改善しました。株価も大幅に上昇し、そのおかげで安倍政権の二年間で年金の積立金が25兆円も増え、年金も一息つくことができました。

円安のデメリットが開始されています。しかし、住宅ローンなどを考慮すると、当面、金利を低く抑えるために日銀の金融緩和が必要で、将来の金融緩和からの出口を探るためには財政の健全化が必要です。自民党の行革推進本部長としての私の重い責務です。

中小企業に対する融資については経営者の個人保証を求めない検討を行うこと等を盛り込んだガイドラインの適用が始まりました。今後、こうした融資が拡大すれば、創業も増え、中小企業の活力が引き出されていくでしょう。

たしかに消費税の8%への引き上げの影響は予想以上でした。しかし、様々な経済指標が向上しています。やがて日本経済も踊り場から抜け出します。そしてそれを賃金の引き上げにつなげていくのがアベノミクスの目的です。

これからの医療や介護、年金、子育て支援を確かなものにするために、消費税を引き上げられる経済環境を創りだしていくことが我々の役割です。



日本共産党 沼上とくみつ

ぬまかみ 徳光

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を

私は28歳です。若者を戦場に送り出す集団的自衛権の行使の容認、秘密保護法の強行など、安倍自公政権のすすめる「海外で戦争する国づくり」にストップをかけ、平和と民主主義を守れる声を国会に届けます。

私は、運送会社に勤めていました。若者を使い捨てにするブラック企業を根絶します。働くルールを確立し、正社員が当たり前に、若者が安心して働ける社会をつくるために、全力でがんばります。

消費税に頼らない2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。

1 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この「2つの改革」をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で
経済を立て直す
3つの提案

1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
2 社会保障切り捨てから充実へ
3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ
憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ
「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止
「カネ」で政治をゆがめる自民党か、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

比例代表
選挙は
日本共産党
と
お書き
ください

打倒しがらみ政治! わが町・湘南から元気回復



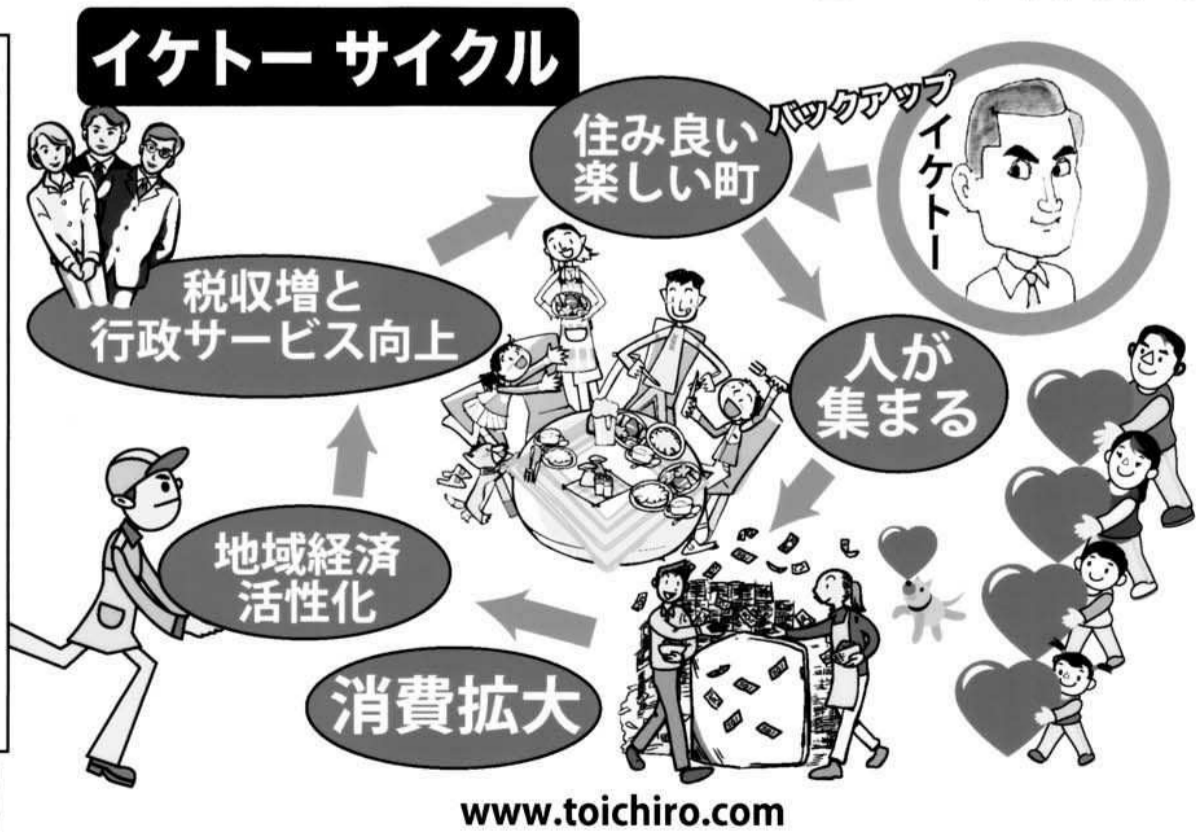
池田東一郎

いけだ とういちろう

■皆様、一九九六年の総選挙で、新進党公認候補者として神奈川県15区を闘った池田東一郎です。十八年間の様々な思いを込め、信念を貫いてがんばります。

■さて、今度の解散・総選挙は三つのチャンス到来です。
① 特定秘密保護法強行採決、集団的自衛権行使閣議決定、原発再稼働・原発輸出推進といった「強引な自民党政治」にブレーキをかけ、
② 日本経済低滞の原因となっている各種団体からお金を集めてもらって選挙をする「しがらみ政治」を改め、
③ 各種団体や政党のためではなく、「地元のために働く」議員を選ぶ、大きなチャンスです。

■私は「無所属」という立場で非自民勢力を結集し、有権者一人一人の絆を大切にしながら、地元の住み良い楽しい町づくりをバックアップし、左の「イケトーサイクル」で、わが町湘南から日本の元気を回復します。



プロフィール
1961年7月31日生(A型)、開成高校、東京大学医学部卒業(東大野球部に所属)。
1986年労働省入省、外務省出向を経て大蔵省で大臣秘書官を務める。その後政治活動に入り、衆参国会議員の政策担当秘書を歴任。特技は社交ダンス(教師免許取得・JCFプロC級選手)

無所属
www.toichiro.com

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

消費税率8%増税、金融緩和による円安、物価高騰などで、15ヵ月連続で実質賃金が下がりがり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

「海外で戦争する国づくり」や「憲法9条を生かした平和外交を」を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をぶき、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ
「原発ゼロの日本へ」
福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止
「カネ」で政治をゆがめる自民党か、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けていない企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

暮らし第一で
経済を立て直す
3つの提案
① 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
② 社会保障切り捨てから充実へ
③ TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

消費税率に頼らない
2つの改革
① 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。
富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を



日本共産党
池田博英
いけだひろひで

党16区 国政対策委員長
池田博英

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

■ごとう祐一4つの柱

- 議員定数削減
- 結婚できる社会へ
- ムダ全廃(行政改革)
- 安易な原発再稼働反対

■ごとう祐一がやったこと

- 40円/kmと高い圏央道の料金を、東名高速の料金と均一にすべきと提案。国土交通大臣から「2年後に、シームレス(継ぎ目ない)料金にする方向で検討」との答弁を引き出す。
- 民主党政権時代に私が立案を担当した総合特区法に基づく「さがみロボット産業特区」が指定(厚木市、伊勢原市、相模原市、愛川町は対象)。
- 10.5%料金値上げされた伊勢原市下水道事業に対し、更なる料金値上げを防ぐため、国の支援を国土交通大臣に要請。
- 昨年強行採決された特定秘密保護法が、12月10日施行。約束されていた国会のチェックは解散中で不可能に。対案作成責任者として秘密保護法施行延期法案を提出。

質問力総合ランキング 1位
法案提出・修正提案数 1位
三ツ星議員(わずか9名)

※衆参722国会議員中、2013年後半、NPO法人5年野党調べ。

プロフィール
相模原市立立間中学校・厚木高校・東京大学法学部卒、元経済産業省課長補佐、衆議院2期、現在 党政調副会長。厚木市寿町在住。妻・6年生・3年生・4歳の5人家族。

新入社員入社式

やります！
社会保険料の
企業負担軽減。

格差拡大の自民党か、格差縮小の民主党か。

※正社員への壁は、企業が例えば月給20万円の正社員の場合、医療、年金などの社会保険料を約3万円も負担することです。この壁をなくすためにチカラを発揮します。

アベノミクス
大失敗！怒り結集。

2012年11月14日党首討論で約束の日

安倍 vs 野田

約束しては！

今、この場で
約束しては！

アノ約束は
どうしたんだ
ぼったくし
ではないか。

ワシらの
大切な年金を
株投資のキャブレードに
使ったな！

地元出身にチカラを！

民主党公認
前衆議院議員
ごとう祐一
45歳
ゆういち

まっすぐ、地元創生。あなたと、地元創生！

- まっすぐ、景気回復！ 成長を、確かなものにするために。今、政権与党の副幹事長として。
 - 誇ろう！ 私たちが地方創生のモデルとなるのです！
- ・東京オリンピック・パラリンピックに、私たちの力を！
 - ・日本一、子供たちが輝く街を目指して！
 - ・さがみロボット産業特区、国家戦略特区の指定に成功！
 - ・歴史と伝統を内外に！国際観光拠点を創りあげましょう！
 - ・着々と進む、高速道路、リニア新幹線の整備。さあ、未来へ！
 - ・豊かな水源(宮ヶ瀬湖、津久井湖、相模湖)、都市農業を守る！

義家(よしいえ)ひろゆき
プロフィール

昭和46年3月31日生まれ。明治学院大学法学部卒。卒業後は母校の教壇に立ち、その指導が話題となり、ドキュメント番組、連続テレビドラマ、映画となる。著書も多数出版されベストセラーとなる。参議院議員を経て、平成24年から神奈川16区選出の衆議院議員(国会議員歴7年5ヶ月)。文部科学大臣政務官などを歴任し、現在は自民党副幹事長、地方創生特別委員会理事、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会理事、文部科学委員会理事などの要職を担う。神奈川県厚木市在住。

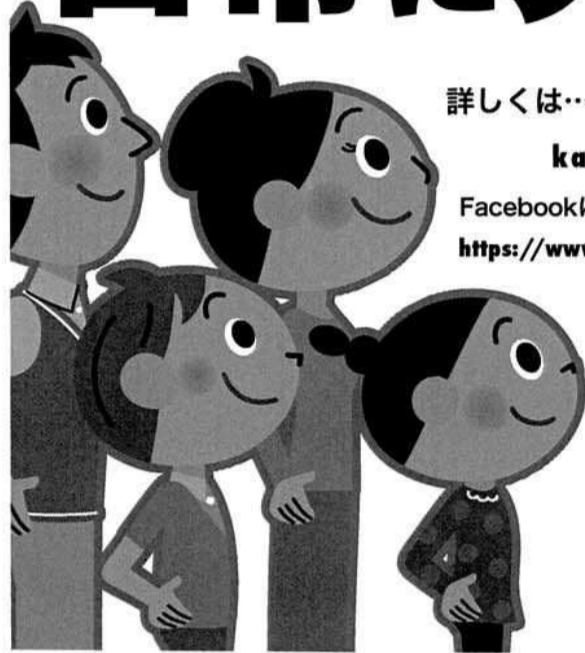


よしいえ
義家ひろゆき
自民党公認

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

地域にチカラを。 日常に実感を!



詳しくは... **神山洋介** 検索
kamiyama-yosuke.com
Facebookは、神山洋介 Facebook 検索
https://www.facebook.com/yosuke.kamiyama.73

小田原生まれ
湯河原育ち
松下政経塾 卒

神山洋介プロフィール

- 1975年 小田原に生まれ、湯河原に育つ
- 1994年 県立平塚江南高等学校 卒業
- 1999年 慶応義塾大学法学部政治学科 卒業
- 第一生命保険 入社
- 2006年 (財)松下政経塾(24期卒塾)
- 2007年 生まれ育った地元で 政治活動開始(神奈川県17区)
- 2009年 第45回 衆議院総選挙 初当選
- 2012年 第46回 衆議院総選挙 落選
- 現在 再起に向けて、活動中

積小為大

ここ(湘南地区)に育てられている「感謝」と「誇り」を胸に。

選挙事務所
〒250-0011 小田原市栄町3-8-11
TEL:0465-21-0120
FAX:0465-21-0230

1 アベノミクスで、本当に景気は 大丈夫?

「将来何とかなりそう」という気持ちで景気のめくりを良くさせます。だからこそ、まず景気対策・増税延期で時間を稼ぎ、不安の根幹である社会保障の改革こそ優先して断行すべきです。

2 ぐんぐん進む 物価高は 大丈夫?

経済発展に自然な物価上昇はつきものですが、意図的な物価上昇、つまり過度な円安政策が問題です。金融政策に頼らない地域経済に着目したきめ細かい政策が必要です。

3 外国との 付き合いは 大丈夫?

主張すべきをきちんと主張すること、いかに合うことは金で買えます。大人と大人の付き合いで、厳しくも節度のある関係を築く努力を行うべきです。

4 今の政治で 本当に 大丈夫?

安倍総理は「議員定数削減」と「一票の格差是正」の約束を破り、アベノミクスの失敗をごまかそうとしています。「身を切る改革」はどこに? 信頼回復の第一歩。

日本と地域の未来を創る。

1 ここ神奈川県 西部の経済は 大丈夫?

もはや名物とも言える県西部の交通渋滞。有料道路(東名・小田原・西湘バイパス)の料金政策で、大きな投資なしに渋滞解消。観光産業をはじめ、地域の実情に合ったきめ細かい経済対策を提案します。

2 人口減少は 大丈夫?

政府の動きが遅すぎて、これでは追いつきません。一定の減少を踏まえた、地域の新しい姿を描き、公共施設やまちづくりの計画を練り直すバックアップ、そして財源・権限の委譲が今すぐ必要です。

3 働く場所は 大丈夫?

新エネルギー、各種観光・ツーリズム、そしてこの地域の資源である農業・水産物の新ブランドによる「食の産業化」の成功など新たな雇用の場をこれからは創る下支えを強めるべきです。

4 地域の未来は 大丈夫?

子どもが健やかに、たくましく育つまちこそが、良いまち。環境に恵まれた県西部の潜在力は大きいです。「教育・子育て」環境整備の先行地域を目指し、この可能性を現実のものとしませう。



かみやま ようすけ
神山洋介

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決 日本共産党へのご支持を

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をやめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党が、自共対決は鮮明。共産党以外が受けていない企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりまします。

暮らして直す 経済を立て直す 3つの提案

- 1 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- 2 社会保障切り捨てから充実へ
- 3 TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

消費税に頼らない 2つの改革

- 1 富裕層や大企業への応分の負担を 求める税制改革
- 2 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革

この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかりまします。



日本共産党
吉田ふみお
よしだ 福治

県西地域のために実行していること

- 2020年オリンピックパラリンピックに向けて整備の強化、海外からの観光客誘致(無電柱化やハラール対策も視野に)
- 温泉や漢方を利用した未病ケアの充実
- 高齢化が進む熟練技術者の後継育成(ものづくりや職人の地位向上のための日本版マイスター制度の導入)
- 現役シニア世代の活躍で子育てサポート、消滅可能性市町からの脱却

牧島かれん プロフィール

1976年生まれ◆小田原市本町在住◆横浜雙葉高校・国際基督教大学(ICU)を経て、米国ジョージワシントン大学にて修士号取得◆大学で教鞭を執りながら学術博士号取得(Ph.D・行政学)

詳しくはホームページ www.makishimakaren.com

牧島かれん @makishimakaren
contact@makishimakaren.com 比例代表も自民党へ

衆議院での経歴(2012.12~2014.11)

財務金融委員会委員、議院運営委員会委員 / 女性活躍推進本部(外交と国際貢献PT)事務局次長、国際保健医療戦略特命委員会事務局次長、首都圏整備特別委員会事務局次長、宇宙総合戦略小委員会事務局次長、クールジャパン戦略推進特命委員会幹事など
党・青年局、女性局、国際局、広報戦略局次長
議員連盟: 全国温泉振興議員連盟、二宮尊徳思想研究会、人口減少対策議員連盟などの事務局

県西地域のために実行できたこと

- 雪害対策に交付税確保
今年度は想定を超える豪雪に見舞われ、町の予算をはるかに超える財政出動。特別交付税を確保しました。
- 湘南海岸の国直轄事業化
津波対策、海岸の保全と養護、安全・安心とともに景観に配慮した国の直轄事業化が決まりました。
- 新東名高速道路、スマートIC、246バイパス着手法物流・交流・観光の基盤となる動脈が通ります。
- 小田原城デジタル掛け軸予算確保
小田原のシンボル「小田原城」が真夏の夜にあざやかに彩られ感動の輪が広がりました。
- 未病を治す拠点づくり
医・食・農同源、私達の故郷はまさに未病の拠点です。
- 富士山の防災研究会発足
富士・箱根の防災は日本の使命です。神奈川、静岡、山梨の三県で研究会を発足させました。
- 鳥獣被害対策
山や森を守り、農家の被害を食い止めるためにも鳥獣被害対策は喫緊のテーマです。現場でも働けるよう、わな猟資格を取得しました。

責任ある政治を。

出口が見えない長期の不況、デフレ経済からの脱却が、私達が与党になった瞬間から課せられた使命でした。業況判断DIもこの2年間でマイナスからプラスへ転じ、有効求人倍率も1.09倍と22年ぶりに完全雇用に近い水準となりました。しかし、気持ちや実感は、数値では測れない部分にあります。地方で好景気を体感できず、一次産業や中小企業にとっても求められる環境が達成されたとは言えません。「景気は良くなっている」という声もしつかりと受け止めています。私たち一人ひとりの所得が着実に増加しなければ、景気の回復を実感することはできません。

時計の針を巻き戻すわけにはいきません。ものづくりの復活、中小企業の活性化、女性が働きやすい環境づくりなど、成長戦略をぐっと前へ進めながら、責任ある政治を行ってまいります。

そして、経済再生の鍵は「地方創生」です。国・県・市町が一体となって地域の発信力を高めることが、今ももっとも重要なことだと考えています。

県西地域の代表としての責任

国と市町との連携を深めていくことが、県西地域から送り出していたいただいた私の責任です。私はこの二年間、衆議院議員として、地元のため、国のために働いてまいりました。地域の代表として、三市八町をくまなく廻り、多くの方々からお話をうかがい、絆を深め、一つ一つ勉強をさせていただきましました。そして、地元から与えられた課題に、真正面から向き合い、答えを出してまいりました。議論を深めている政策や、議員立法等を数多く抱えている中で、ようやく育ち始めた政策の種を確実に花咲かせるべく、引き続き皆様のため、地元のために働かせてください。



自由民主党公認
牧島かれん
まきしま
38歳

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りではなくきっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党へのご支持を



日本共産党
しおだ 備夫
塩田よしお

選挙は
比例代表
日本共産党
と書き
ください

再稼働ストップ
「原発ゼロの日本へ」
福島第一原発事故で、原発と人類は共存できなことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

「海外で戦争する国づくりをやめ憲法9条を生かした平和外交を」
集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目・耳・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

暮らし第一で経済を立て直す3つの提案

消費税率に頼らない暮らしと経済を立て直す3つの改革
① 富裕層や大企業への応分の負担を求める税制改革。
② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。
③ この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

東芝で42年間、働いてきました。東芝が、職場の要求を取り上げる労働者に賃金や資格で差別を加えてきたため、差別是正を求める争議を仲間とともに起こし、全面和解協定を結ばせました。電機大企業のリストラで違法な退職強要が行われるなど、働くものの状態はさらにひどくなっています。電機リストラの実態を国会で追及し、労働者のたたかいは支援してきた共産党を更に前進させ、働くものの声を国会に拡散するために、みなさんの力をお貸しください。

金権政治ノ一、政党助成金廃止
「カネ」で政治をゆがめる自民党か、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

党18区 国政対策委員長
略 横浜市立金沢高校卒、東芝小向工場で働く。川崎
監 医療生協理事。
塩田よしお 検索

ISHIN
維新の党
JAPAN INNOVATION PARTY

北村 造
(きたむらいたる)
1983年8月21日生

▼2002年、早稲田大学政治経済学部(政治学科)卒業。
▼06年、早稲田大学政治経済学部(政治学科)卒業。
▼07年、早稲田大学政治経済学部(政治学科)卒業。
▼07年より地域発信型の不動産証券化事業を手がける。▼2010年より、外資系投資顧問会社に勤務(現在)。

kitamuraitaru.com

こんな日本をつくりたい。
一緒に日本を変えましょう!

原発から「自然エネルギー立国」への転換!

チャレンジを応援!
どんな人でも再挑戦可能な社会

官僚国家から「国民が主人公の国」あらゆる既得権益をなくし、自由で公正な経済環境。

増税も選挙も与党のおもちゃじゃない!
「身を切る改革」で増税を凍結!!

★国会議員の定数と報酬を削減!
★国の資産や機能を民間・自治体へ移譲。小さな政府を実現し地域や民間の活力を促進!
★介護・子育て・医療・年金、少子高齢化に対応できる社会保障制度改革を実現。

改革のMENU

北村いたるよりメッセージ

国民をそっちのけにした解散。
700億円もの大金をかける与党の都合優先の選挙。
消費税を8%にあげてまで国民の生活に負担を強いてもらっている現在、本当に必要なことは、政府が真剣になって国民の生活や経済を支えることだったはず。与党の都合で、こんなムダ使いをする「国民無視」の政府を絶対に許すことができません!

「維新の党」は消費税の増税を凍結させ、まず政治家や役人が自分の「身を切る」、「実のある」行・財政の改革をおこなうことで景気回復をめざし明るく豊かな日本をつくりたい。

若輩者ですが、いままで積んできた知識や経験を国民や川崎市民のみならずのために使います。いのちをかけて全力で頑張ります。

北村いたる をよろしくお願いたします。

31歳

維新の党公認
北村いたる
31歳

経済再生・財政再建を、この道で。

- エネルギー価格の高止まりなどの物価動向や米価下落、消費に関する地域の実情に十分配慮し、足元の経済状況を改善するため、力強い景気対策を速やかに実施します。
- 企業の収益が増え、雇用や賃金の増加を伴う経済の好循環の更なる拡大を目指します。
- 日本の「稼ぐ力」を取り戻すため、進化させた成長戦略を確実に実行します。
- わが国経済の競争力向上のため、来年度から法人税改革に着手します。
- 国民生活・社会活動の基盤となる安定的かつ低コストのエネルギー供給構造を確立します。
- ノーベル賞を受賞した青色LEDのように基礎研究、人材育成や産学連携の強化を図るなど「世界で最もイノベーションに適した国」の実現を図ります。
- 不断の行政改革に取り組み、大胆な規制改革を断行します。
- 観光立国を推進し、観光資源の戦略的な活用や観光産業の活性化を通じ、わが国経済社会の発展を実現します。
- 国民の生命・財産を守る、国土強靱化、災害対策、インフラ老朽化対策等、責任を持って進めます。

2年前と今を比較!	日経平均株価	就業者数	女性の就業者数
アベノミクスの成果	8,661円⇒17,357円	約100万人増	約80万人増
失業率	訪日外国人数	年金運用益	実質GDP(年率)
4.3%⇒3.6%	836万人⇒約1,300万人	政権交代後25兆円	9兆円増

- 地方創生・女性活躍推進・少子化対策
- 暮らしの安全・安心、教育再生 ● 外交・安全保障

これらの項目については、やまぎわ大志郎ホームページをご確認ください。

アベノミクスのど真ん中 自民党
経済産業副大臣 景気回復にまっしぐら!
やまぎわ大志郎

2年前を思い出してください。アベノミクスの3本の矢は、日本経済に少しづつ、しかし着実に成果として表れてきています。もちろん、本格的な成長軌道に乗り、皆様の生活のすみずみまで目に見える成果をお届けするには、もう少し時間が必要です。

第2次安倍政権誕生以降、私は、内閣府大臣政務官、自民党経済産業部会長、そして経済産業副大臣として「経済再生・景気回復」に全身全霊で取り組んでまいりました。「アベノミクスのど真ん中」で安倍政権を支えてきた私だからこそ、断言できます。経済再生には、もはやこの道しかないのです。

近年の新興ブームで数多くの政党が結成・消滅してきました。今後消滅するかもしれない政党に、日本の未来を任せる訳にはいきません。

私やまぎわ大志郎、そして我々自民党は、チーム一丸となりすべての力を結集して、日本再生に向け全力で取り組んでまいります。ぜひ皆様のお力添えをお願いします。

やまぎわ大志郎だいたいろ「経済産業副大臣」プロフィール

パーソナルデータ	経歴
生年月日 昭和43年9月12日生まれ(46歳) 神奈川県育ち	1999年 東京大学大学院修了(博士)
体 格 身長180cm、体重85kg、胸囲120cm いたって健康	2012年 衆議院3期目の当選
趣 味 柔道、空手、トライアスロン、ギター、アウトドア	内閣府大臣政務官(成長戦略担当)
好 物 炊き立てのご飯 嫌いな食べ物なし	2013年 自民党経済産業部会長(産業競争力強化法制定)
家 族 妻、息子(4歳)、父、母 目下子育て真最中	2014年 経済産業副大臣

やまぎわ大志郎選挙事務所 〒213-0001 川崎市高津区溝口1-9-7-4F ☎044-822-3573 📠044-822-3572

自民党公認
やまぎわ大志郎

平成26年12月14日執行

神奈川県第18区選挙区(川崎市中原区(大戸地区)、高津区、宮前区)

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

日本を 財政破綻から救う。 子どもにツケを回さない政治

このまま日本を破たんさせるわけにはいきません。
与野党が足を引っ張り合うケンカ国会を
正さなければなりません。

12年ぶりの川崎から、私は、日本を建て直します。

中田宏

12年ぶりに川崎に戻って参りました。

PROFILE プロフィール

昭和39年生まれ。青山学院大学経済学部卒業後、松下政経塾へ。
平成5年、衆議院議員に初当選。
旧神奈川18区(川崎市宮前区と横浜市青葉区)で3期連続当選。
平成14年、横浜市長に就任。行財政改革に取り組み、市の借金をおよそ1兆円純減させる(日本の政治史上最高純減額)。
平成24年、衆議院議員に復帰。
現在、新神奈川18区(川崎市宮前区、高津区、中原区の大戸地区)で活動。

中田宏がやった横浜市の財政改革

まず **トップから自己改革**
市長交際費 **DOWN↓90%** 市長ボーナス **DOWN↓40%**

次に **市役所改革**
職員数 34,000人→26,000人 **DOWN↓20%** 160億円削減
特殊勤務手当 55種類の手当を3種類へ **DOWN↓30%** 30億円削減

市営バス **22年ぶり** 黒字 市営地下鉄 **25年ぶり** 黒字 水道 **10年ぶり** 黒字
その他にも... ●工夫して予算を使い残せば評価するメリットシステムで平均10億円/年の節約

そして **市民の理解と協力**
敬老バス(乗車証) **80%** 無料から一部有料化
分別化でゴミ量 **DOWN↓41%** 30%削減
その他にも... ●ゴミ分別が7ヶ所から4ヶ所へ削減

政治史上最高純減額!
借金総額 **6兆2213億円→5兆2573億円**
およそ **1兆円の純減**

日本がやるべき財政改革

まず **国会議員の身を切る改革**
衆議院議員定数削減 **480人→336人** 国会議員給与削減 **DOWN↓30%**

次に **国家公務員改革**
国家公務員給与削減 **DOWN↓10%** 道州制の導入による地方分権

その他にも... ●財政責任確保法 ●天下り禁止 ●バラマキの温床である移転支出の見直し(平成26年度約32兆円)

そして **国民の理解と協力**
消費税 **8%→10%** 年金積立方式導入

その他にも... ●生活保護法改正 ●健康維持で保険料が安くなる健康保険制度への移行

借金地獄から **財政再建の道すじへ**



中田宏

反自民勢力の結集軸のひだかに一票を

多摩川マイクロ水力発電、電柱地中化など “かわさき『風の谷』計画”進行中!

水と風に恵まれた川崎を「ほんとうに住んでよかった」といえる街にするため ひだか剛はマイクロ水力発電所の設置とともに防災、安全、景観保全に欠かせない電柱の地中化を進め、歩道と自転車レーンの整備を全力で行います。ものづくりの街かわさきから、自然エネルギーのパーツやシステムが生まれ、メイド・イン・かわさきの製品が世界の環境を変えていく... ひだか剛は自然エネルギーへの転換、交通事故の防止、命を守る安全な生活道路の確保のために党派を超えて『風の谷』計画を進めてまいります。



ひだか剛は、これらを強力に進めます。すべては、国の規制撤廃、徹底的な行政合理化と透明化を図ることで必ず実現できます。

原発のない社会の実現

水に恵まれた我が国では、マイクロ水力発電の導入で原発5基分の電力が賄えます。

ひだか剛は多摩川の水力を活用して生態系を脅かすことのない、24時間稼働のマイクロ水力発電所の実現に取り組みます。また、バッテリー技術や省エネ製品の開発を誘導し、地域雇用やビジネスチャンスとして経済対策につなげます。さらに、電柱地中化は、震災などの災害に非常に強く、災害時のライフラインの確保、歩道や自転車道への転換、安全や景観の保全に大きく貢献します。

福島への誓い

三年前、環境政務官として向かった被災地で、「ひだかさん、ふるさとを取り戻してください」と祈りにも似た叫びに愕然とし「人間が制御できない原子力」をエネルギー政策の中心におく「愚」を痛感しました。人の命に想定外は通用しないのです。



ひだか剛

生活の党公認
元環境政務官

素晴らしい環境 分かち合える経済 安心して暮らせる社会保障 世界が憧れる平和な日本

●ひだか 剛(たけし) プロフィール 昭和40年11月24日生まれ / 巳年 / 射手座 / 血液型 O型 / 妻・長男・長女の4人家族
元衆議院議員(三期の実績) 元環境大臣政務官 元裁判官弾劾裁判所裁判員 元党政策調査会副会長 早稲田大学卒業(応援部出身) 東京海上火災保険のサラリーマン生活を経て、今では珍しい住み込みの書生を経験し、衆議院議員秘書。著書「愚直に(復興・環境を軸として)」ほか。

比例区は **生活の党** とお書き下さい

投票日 12月14日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

第18区の中原区の区域は、上小田中1~7丁目、上新城1~2丁目、下小田中1~6丁目、下新城1~3丁目、新城、新城1~5丁目、新城中町、宮内1~4丁目です。